

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	姫路医療生活協同組合	代表者	西村 哲範	法人・事業所の特徴	『その人らしく気持ちよく生きる』を法人理念に、医療と介護の豊富な多職種事業所が連携を取り、包括的に支援出来る事が特徴です。『一人一人に寄り添う、地域に寄り添う』を小規模多機能ホームの理念に7ヵ所開設し、営業しています。 住み慣れた地域で尊厳を持ち有意義な人生を送れるように在宅生活を意識し、利用者やご家族の状況の変化にも柔軟に対応するようにしています。
事業所名	小規模多機能ホーム おおつ	管理者	竹岡 友香子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	以前アンケートを取ったことはあるが、近年はしていないため作成したい。	患者満足度評価を行った。アンケートを参考に今後改善に努めます。		今後も定期的にアンケートを取りサービス向上に努めます。
B. 事業所のしつらえ・環境	ボランティアの募集に関しては、発信の仕方を工夫します	ボランティア募集の発信はしていたが、応募には繋がらなかった。	入ってほしい時間帯があるのか？何をするのか？	引き続きボランティアの募集を行い、発信していく。
C. 事業所と地域のかかわり	夏祭りに関わるものを企画・開催し地域住民との交流を図ります。地域のお店へ利用者様と出かける機会を持つ	秋におおつ祭りを開催し地域の方に多数参加いただく事が出来た。気候も良かったのでこの時期の開催がベストと感じる。	地域の方に参加いただけて良かった。	地域の方が参加しやすい気候を考え開催していきます。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み				
E. 運営推進会議を活かした取組み				

F. 事業所の 防災・災害対策	引き続き自治会と防災について 考引き続き地域と防災について 考えていき、地域行事で訓練の機 会があれば参加する。			地域での防災訓練の予定はいま の所ないが、今後開催があれば参 加していく。
--------------------	---	--	--	---

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日	令和 5 年 2 月 1 6 日 (17 : 15 ~ 18 : 00)		
1. 初期支援 (はじめのかかわり)		メンバー	1 0 名		

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	3 人	3 人	人	8 人

前回の改善計画	ご利用開始時に情報収集を行い申し送り、部会等で情報共有を行い利用者、家族の希望に添えるよう統一したケアを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	ケアマネジャーが初回に聞き取りをした情報を職員全員が確認し情報の共有を行った。利用者・家族の希望に添えるような対応・支援を多職種で検討した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	5	2		10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	4	4		10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	5			8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	5	2		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 寿の申し送り機能」を有効活用し漏れの無い確実な情報共有が出来ている。 ・ 送迎・ヘルパー時等家族・介護者の不安や悩みを傾聴する。 ・ 慣れていない利用者様に対して丁寧かつ親しみやすい距離間を意識し安心感のある環境を作る。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 入所されるまでに内服の内容が不明なことがあり、入所時に袋の準備に時間がかかることがある。 ・ 職員により、申し送りの正確さに偏りがある。 ・ 情報発信しているにもかかわらず、把握していない職員がいる。 ・ 独居の利用者様の家族様と話す機会が少ない。 ・ 家族の思いを十分に聞き出せていない部分がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
急な利用にも対応できるよう、申し送りの方法を工夫し、職員全体が把握できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 2 月 1 6 日 (17 : 15 ~ 18 : 00)
------------------	-----	--

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	10 名
------------------------	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4 人	6 人	人	10 人

前回の改善計画	
部会等で個人の目標を周知し支援に活かす。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
部会等で、利用者の目標を取り上げ、支援に繋げた。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	5	4		10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	4		10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	5	4		10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	3	5		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の思いを確認し実現できるように対応している。 ・利用者様の「したい」を現実的にかかわり出来ている。 ・管理者・主任介護スタッフより情報入手し自立した生活・りようちゅうの不安を最小に過ごせる支援を心掛けて接している。 ・その人の目標に向けた課題に寄り添った運動トレーニングなど計画を立て期間を続けて実施した。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・以前、利用時にしていたトレーニングの実施頻度が落ちている。 ・1 日を通して業務に追われ、関わる時価を持てない時がある。 ・業務に追われている時などは個別に支援をする関りの時間が少なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
業務の内容を検討し、利用者とのかかわりの時間を増やす。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 2 月 1 6 日 (17 : 15 ~ 18 : 00)
3. 日常生活の支援	メンバー	1 0 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	5 人	5 人	人	人	1 0 人

前回の改善計画	
個々に排泄介助への認識の違いがある為統一できるようシートを作る。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
職員が把握しやすいようにシートを作り管理した。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？		2	2	6	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？		3	3	4	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		4	2	4	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？		3	4	3	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？		3	3	4	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・日々利用者様の表情や変化に気付けるように努力している。変化があればすぐに情報共有して気付けるように努力している。 ・ ・ ・	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・現在の自宅での暮らしは理解していると思うが以前の暮らし方については知らない部分が沢山ある。 ・	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
部会等で、利用者様の生活歴を取り上げ情報の共有を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 2 月 1 6 日 (17 : 15 ~ 18 : 00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	1 0 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	5 人	3 人	人	1 0 人

前回の改善計画	ケアマネジャーからの情報や、送迎等でご家族に自宅での様子をお聞きする。
前回の改善計画に対する取組み結果	ケアマネジャーからの情報の確認、送迎等で利用者が自宅でどのように過ごされていたかお聞きし情報の共有を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		3	4	2	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	3	3		1 0
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	4	4	2		1 0
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	2	5	1 0

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご本人様のこれまでに生活スタイルは情報共有し理解している。 ・加速様と利用者様との日頃の様子を連絡ノートや家族様との会話から聞き取り情報を収集する曜日意識している。 ・	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・家族様以外の方（知人など）や地域の関係性についてわかっていない部分がある。 ・ ・ ・	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
送迎業務を行わない職員へ利用者様の自宅での様子を伝え、情報を共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 2 月 1 6 日 (17 : 15 ~ 18 : 00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	2 人	3 人	人	10 人

前回の改善計画	薬の種類効能について各自で確認、また部会等でも取り上げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	薬の種類効能について各自で確認し、部会でも取り上げ情報の共有を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	5	1		9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	2			10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	5			10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	5	3		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者様や家族様の状況に合わせて訪問・通い宿泊を増やしたり調整出来ている・ ・その日の体調に合わせて、静養する時間を設けたり利用者様が無理のない支援が行われている。 ・ ・ ・	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域資源があまり自分自身理解できない。 ・情報量が多く支援経過の入力があっても職員全員に伝わっていない時がある。 ・	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
その日その時の本人の状態・ニーズに合わせ柔軟な対応を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 2 月 1 6 日 (17 : 15 ~ 18 : 00)
6. 連携・協働	メンバー	10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	5 人	5 人	10 人

前回の改善計画	
コロナが収束すれば、夏祭り等開催し住民等の交流を図る。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
夏祭りは開催できなかった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2		5	3	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？			5	5	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		3	6	1	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？			6	4	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・その他のサービス機関との会議では、直接参加する事はないが支援経過や申し送りなどで情報を共有し把握できている。 ・夏祭りで地域住民との直接かかわりがなかったが行事が行われ参加できた。 ・状態の変化あ必要時には他事業所と情報共有が出来ている。 ・	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍でまだまだ行事、イベント参加が難しい。 ・	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
コロナが収束すれば、地域住民が参加できるような催しを開催する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 2 月 1 6 日 (17 : 15 ~ 18 : 00)
7. 運営	メンバー	10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	6 人	4 人	10 人

前回の改善計画	
コロナが収束すれば、夏祭りを開催し地域住民との交流を図る。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
感染拡大時期であったため、夏祭り開催は中止になった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？		5	5		10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	6	4			10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		6	4		10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？					

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域の方や利用者様、ご家族様より意見や苦情があった場合連絡ノートや会話から情報を得て、他の職員とともに情報共有し対応している。 ・運営推進会議や日頃頂いた意見を職員間で話し合い、サービスの質の向上に向け取り組んでいる。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所の在り方に積極的には意見を言うことが出来ていない職員もいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
コロナが収束すれば、夏祭りを開催し地域住民との交流を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 2 月 1 6 日 (17 : 15 ~ 18 : 00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	1 0 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	アクシデント・インシデント・トラブルレポートは申し送りや部会等で振り返り対策を考える。
前回の改善計画に対する取組み結果	アクシデント・インシデント・トラブルレポートは申し送りや部会で振り返りを行い検討を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか		1	4	5	1 0
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		2	4	4	1 0
③	地域連絡会に参加していますか				1 0	1 0
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	7	3			1 0

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職場内での部会（研修）には参加できている。 ・ヒヤリ・インシデント・アクシデントを振り返り次に生かせるように努力している。 ・リスクマネジメントについては定期的に話し合いを行い改善に繋げている。 ・	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域連絡会には参加できていない。 ・外部の研修に参加できていない職員もいる。 ・	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
引き続きアクシデント・インシデント・トラブルレポートは申し送りや部会等で振り返り対策を考える。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 2 月 1 6 日 (17 : 15 ~ 18 : 00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7 人	3 人	人	10 人

前回の改善計画	日々の声掛けでスピーチロック等をしていないか振り返る機会を持つ。
前回の改善計画に対する取組み結果	部会等でスピーチロックを行っていないか話し合い、意見交換を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10				10
②	虐待は行われていない	10				10
③	プライバシーが守られている	7	3			10
④	必要な方に成年後見制度を活用している			8	2	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	3			10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束合虐待について資料などで理解を深め、日々の中で意識して取り組んでいる。 ・排泄時・入浴時などプライバシーに特に注意している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・その時の状況で「ちょっと待ってください」とお待ちいただく事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
引き続き、スピーチロックや接遇に関しての研修等を行う。	